



鈴木研究室

香川大学
Kagawa University

Human-Machine Interface Lab. (Traffic safety)

2020年度の研究テーマ

自動運転モビリティ, 運転リハビリ, ADAS (運転支援装置) の研究開発, 二輪車用シミュレータの開発, 香り成分の運転注意力への効果分析など



1. 香川のモビリティ

“香川県の地域特性を考慮したモビリティの開発, 運転教育”



Micro EV

Super micro EV

小型電動モビリティの自動運転システムの開発
三豊市での実証実験

医療機関と連携した運転リハビリの方法と運転スキルの定量化指標の提案



運転スキル評価用小型DS

2. 交通事故防止

“ドライビングシミュレータ (DS)を用いたADAS (運転支援装置) の効果推定”



モーションDS

Drive by-wire Systemを用いたDriving Pleasureを感じる操舵システムの提案と自律神経・中枢神経活動による評価



二輪ADAS評価用DS

VRゴーグル+モーションDSを用いた二輪車用運転支援システムの提案と事故低減効果の推定



四輪ADAS評価用DS

脳血流分析装置 (f-NIRS)

森林浴の香り成分 (α ピネン) を用いたドライバの運転集中力の改善

3. 国際交流 (共同研究)



スウェーデン Halmstad大学
スウェーデン 国立道路交通研究所
スウェーデン Linköping (リンショーピン) 大学
アメリカ Virginia Tech
韓国 ハンバット大学





鈴木研究室

香川大学
Kagawa University

鈴木研メンバー構成 (16名)



- 教授 1名
- 博士研究員 1名
- 博士後期課程学生 2名
- 博士前期課程学生 6名
- 学部学生 (4年生) 4名
- 研究生 1名
- 研究補助スタッフ 1名



鈴木研究室

香川大学
Kagawa University

卒業生の主な就職先 (いずれも設計・開発部門)



Human-Machine Interface Lab.



鈴木研究室
香川大学
Kagawa University

海外の研究機関との研究交流



Volvo@Sweden イエテボリ



学会発表@USA フロリダ



Virginia Tech@USA



ハンバット大学@韓国



鈴木研究室

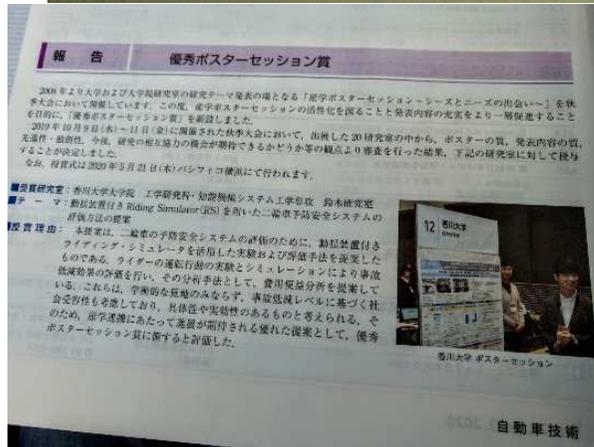
香川大学
Kagawa University

研究成果のマスコミでの公開



午後 6:25

NHK



Human-Machine Interface Lab.



四国新聞